

公式試合記録



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名 第75回 全日本女子ホッケー選手権大会

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
3	B	平成 26	11	14	12:50	広島広域公園第二球技場	人工芝 (W)

チーム名

山梨学院大学

試合	0	-	1
前半	1Q	0	- 0
	2Q	0	- 0
後半	3Q	0	- 0
	4Q	0	- 1

チーム名

ソニーHC BRAVIA Ladies

先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1	田中 泉樹		
2	✓	2	高田 結菜		
3	✓	3	笹木 美里		
4	✓	4	近藤 理美		
5	✓	5	山田 明季		
6		6	岡田 彩果		
7	10	8	佐藤 圭		
8	✓	9	浦島 千春		
9		11	鈴木 柚		
10		13	中尾 明日香		
11	✓	15	西永 優衣		
12	✓	18	西村 文伽		
13	✓	19	大野 育奈		
14		20	藤井 美沙		
15	✓	23	狩野 真美		
16	8	24	中村 莉緒		
17	✓	26	河村 元美		
18		29	井澤 美空		

先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1	浅野 祥代		
2	✓	2	林 なぎさ		
3	✓	3	及川 葉		
4	✓	4	坂井 志帆		
5	✓	5	中川 未由希		
6	✓	6	阪口 真紀		
7	5	7	石田 伊津美		
8	5	8	深野 加弥		
9	✓	9	金 寶美		
10	✓	10	中島 史恵		
11	12	12	義浦 絵史子		
12	✓	13	早戸 沙希		
13		14	内藤 夏紀		
14	5	15	小沢 菜々恵		
15		17	日隈 遥		
16	✓	18	永井 葉月		
17	✓	19	永井 友理		
18	7	20	山本 由佳理	48	

チャレンジ権の行使 (成功○、失敗×を記入)

時間					
判定					

特記事項

監督 ジョン・シアン

アンパイア 根岸 郁美

リザーブアンパイア 藤原 真由美

ジャッジ 富田 恭平

ジャッジ 我妻 活美

チャレンジ権の行使 (成功○、失敗×を記入)

時間					
判定					

監督 永井 祐司

アンパイア 藤村 利道

サジェスチョンUP 中元 大輔

サジェスチョンUP 信井 康博

T. O. 今庄 充世

チーム	時間	No.	種	スコア
ソニーHC	58	19	FG	0-1

チーム	時間	No.	種	スコア

チーム	時間	No.	種	スコア

戦評用紙



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名 第75回 全日本女子ホッケー選手権大会

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
3	B	平成 26	11	14	12:50	広島広域公園第二球技場	人工芝 (W)

チーム名	試合	0	-	1	チーム名
山梨学院大学	前半	1Q	0	-	0
		2Q	0	-	0
	後半	3Q	0	-	0
		4Q	0	-	1
	SO				-
					ソニーHC BRAVIA Ladies

先発	背番号	氏名	G	Y	R	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1	田中 泉樹			1	✓	1	浅野 祥代		
2	✓	2	高田 結菜			2	✓	2	林 なぎさ		
3	✓	3	笹木 美里			3	✓	3	及川 栞		
4	✓	4	近藤 理美			4	✓	4	坂井 志帆		
5	✓	5	山田 明季			5	✓	5	中川 未由希		
6		6	岡田 彩果			6	✓	6	阪口 真紀		
7		8	佐藤 圭			7		7	石田 伊津美		
8	✓	9	浦島 千春			8		8	深野 加弥		
9		11	鈴木 柚			9	✓	9	金 寶美		
10		13	中尾 明日香			10	✓	10	中島 史恵		
11	✓	15	西永 優衣			11		12	義浦 絵吏子		
12	✓	18	西村 文伽			12	✓	13	早戸 沙希		
13		19	大野 育奈			13		14	内藤 夏紀		
14	✓	20	藤井 美沙			14		15	小沢 菜々恵		
15	✓	23	狩野 真美			15		17	日隈 遥		
16		24	中村 莉緒			16	✓	18	永井 葉月		
17	✓	26	河村 元美			17	✓	19	永井 友理		
18		29	井澤 美空			18		20	山本 由佳理		

ゴール	PS	PC	シュート		シュート	PC	PS	ゴール
0				前半				0
0				後半				1
0				合計				1

【戦評】

第1Q、山梨学院大学のセンターパスにより試合が開始される。開始早々、山梨学院大学がシュートを打つもキーパーに阻まれる。ソニーHCも4分PCを獲得するも得点できず。

第2Q・第3Q、互いに中盤での激しい攻防となり、両チームともPCを獲得するも堅いディフェンスに止められる。

第4Qに入っても、一進一退の攻防が続き、このまま終了かと思われた13分、ソニーHC No. 19永井がゴール前のこぼれ球を押し込み待たせる。地力に勝るソニーHCがそのままこの1点を守り勝利した。